

令和3年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	青森県	市町村類型	II-O	指定団体等の指定状況			区分		令和3年度(千円)	令和2年度(千円)	区分		令和3年度(千円・%)	令和2年度(千円・%)
				財政健全化等	×	×	歳入総額	11,733,781			9,864,284	実質収支比率		
市町村名	中泊町	地方交付税種地	2-1	財源超過	×	歳入歳出差引	249,912	227,940	(※1)	(93.5)	(95.9)			
				首都	×	翌年度に繰越すべき財源	6,698	106,566	標準財政規模	4,898,270	4,672,162			
				近畿	×	実質収支	243,214	121,374	財政力指数	0.22	0.22			
人口	令和2年国調(人)	9,657	産業構造(※5)	中部	×	単年度収支	121,840	-55,430	公債費負担比率	17.0	18.6			
	平成27年国調(人)	11,187		過疎	○	積立金	1,096,988	747,241	健全化判断比率					
	増減率(%)	-13.7		山振	○	繰上償還金	0	0	実質赤字比率	-	-			
住民基本台帳人口(※7)	令04.01.01(人)	10,278	第1次	低開発	×	積立金取崩し額	587,420	429,389	連結実質赤字比率	-	-			
	うち日本人(人)	10,219		919	1,122	指数表選定	○	631,408	262,422	実質公債費比率	11.3	11.1		
	令03.01.01(人)	10,568	第2次			基準財政収入額	963,384	1,000,756	資金不足比率(※4)					
	うち日本人(人)	10,488		1,192	1,322	基準財政需要額	4,505,082	4,304,341						
	増減率(%)	-2.7	第3次			標準税収入額等	1,201,503	1,248,151						
	うち日本人(%)	-2.6		2,279	2,251	経常経費充当一般財源等	4,491,291	4,362,969						
面積(km ²)	216.34		51.9	47.9	歳入一般財源等	6,736,337	6,166,741							
人口密度(人/km ²)	45													
世帯数(世帯)	3,870													
職員の状況														
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	13,619,295	11,979,470			
	市区町村長	1	6,940		一般職員	109	330,924	3,036	うち公的資金	9,373,080	7,275,386			
	副市区町村長	1	5,630		うち消防職員	-	-	-	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	10,777,735	8,990,812			
	教育長	1	5,010		うち技能労務職員	4	13,192	3,298	債務負担行為額(支出予定額)	681,342	1,172,970			
	議会議長	1	2,680		教育公務員	-	-	-	収益事業収入	-	-			
	議会副議長	1	2,300		臨時職員	-	-	-	土地開発基金現在高	88,192	88,192			
	議会議員	11	2,200		合計	109	330,924	3,036	財政調整基金	2,391,021	1,881,453			
					ラスバイレス指数				95.4	積立金現在高	50,698	8,271		
										減債基金	732,937	798,666		
										その他特定目的基金				
一般会計等の一覧														
項番	会計名	事業会計の一覧		公営企業(法適)の一覧		公営企業(法非適)の一覧		関係する一部事務組合等一覧		地方公社・第三セクター等一覧				
(1)	一般会計	項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)		
		(2)	中泊町国民健康保険特別会計(事業勘定)	(6)	中泊町水道事業特別会計	(7)	中泊町農業集落排水事業特別会計	(9)	青森県市町村職員退職手当組合					
		(3)	中泊町国民健康保険特別会計(診療施設勘定)			(8)	中泊町漁業集落排水事業特別会計	(10)	青森県交通災害共済組合					
		(4)	中泊町介護保険事業特別会計					(11)	青森県後期高齢者医療広域連合(一般会計)					
		(5)	中泊町後期高齢者医療特別会計					(12)	青森県後期高齢者医療広域連合(特別会計)					
								(13)	青森県市町村総合事務組合					
								(14)	五所川原地区消防事務組合					
								(15)	つがる西北五広域連合(病院事業会計)					
								(16)	つがる西北五広域連合(一般会計)					
								(17)	西北五広域福祉事務組合					
								(18)	西北五環境整備事務組合					

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」「猶予特例債」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分母不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※8: 職員の状況については、令和3年地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況（市町村）

歳入の状況（単位 千円・%）				地方税の状況（単位 千円・%）			
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	916,650	7.8	916,650	19.1	普通税	916,650	100.0
地方譲与税	70,726	0.6	70,726	1.5	法定普通税	916,650	100.0
利子割交付金	482	0.0	482	0.0	市町村民税	338,721	37.0
配当割交付金	2,221	0.0	2,221	0.0	個人均等割	15,518	1.7
株式等譲渡所得割交付金	2,080	0.0	2,080	0.0	所得割	294,034	32.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-	法人均等割	17,687	1.9
地方消費税交付金	238,208	2.0	238,208	5.0	法人税割	11,482	1.3
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	固定資産税	444,998	48.5
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	うち純固定資産税	420,503	45.9
自動車取得税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	42,492	4.6
軽油引取税交付金	-	-	-	-	市町村たばこ税	90,439	9.9
自動車税環境性能割交付金	4,943	0.0	4,943	0.1	鉱産税	-	-
法人事業税交付金	7,725	0.1	7,725	0.2	特別土地保有税	-	-
地方特例交付金等	6,995	0.1	6,995	0.1	法定外普通税	-	-
個人住民税減収補填特例交付金	1,505	0.0	1,505	0.0	目的税	-	-
自動車税減収補填特例交付金	1,347	0.0	1,347	0.0	法定目的税	-	-
軽自動車税減収補填特例交付金	911	0.0	911	0.0	入湯税	-	-
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特例交付金	3,232	0.0	3,232	0.1	事業所税	-	-
地方交付税	4,018,361	34.2	3,541,957	73.7	都市計画税	-	-
普通交付税	3,541,957	30.2	3,541,957	73.7	水利地益税等	-	-
特別交付税	476,375	4.1	-	-	法定外目的税	-	-
震災復興特別交付税	29	0.0	-	-	旧法による税	-	-
(一般財源計)	5,268,391	44.9	4,791,987	99.7	合計	916,650	100.0
交通安全対策特別交付金	592	0.0	592	0.0			
分担金・負担金	697	0.0	-	-			
使用料	92,074	0.8	12,185	0.3			
手数料	6,348	0.1	-	-			
国庫支出金	1,873,801	16.0	-	-			
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-			
都道府県支出金	565,016	4.8	-	-			
財産収入	21,881	0.2	476	0.0			
寄附金	89,805	0.8	-	-			
繰入金	661,496	5.6	-	-			
繰越金	227,940	1.9	-	-			
諸収入	108,240	0.9	20	0.0			
地方債	2,817,500	24.0	-	-			
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-			
うち猶予特例債	-	-	-	-			
うち臨時財政対策債	154,800	1.3	-	-			
歳入合計	11,733,781	100.0	4,805,260	100.0			

歳入の状況（単位 千円・%）					
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
目的別歳入の状況					
議会費	73,204	0.6	-	73,204	
総務費	1,976,044	17.2	12,434	1,901,937	
民生費	2,247,139	19.6	315,759	947,645	
衛生費	684,515	6.0	4,508	501,245	
労働費	1	0.0	-	1	
農林水産業費	806,339	7.0	260,467	393,549	
商工費	154,542	1.3	15,084	144,633	
土木費	508,489	4.4	101,871	305,512	
消防費	1,313,097	11.4	33,655	578,415	
教育費	2,503,027	21.8	1,976,497	493,604	
災害復旧費	3	0.0	-	3	
公債費	1,217,469	10.6	-	1,146,677	
諸支出金	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	11,483,869	100.0	2,720,275	6,486,425	
性質別歳入の状況（単位 千円・%）					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	3,384,850	29.5	2,317,365	2,311,673	46.6
人件費	1,016,934	8.9	957,050	951,358	19.2
うち職員給	603,534	5.3	555,965	-	-
扶助費	1,150,447	10.0	213,638	213,638	4.3
公債費	1,217,469	10.6	1,146,677	1,146,677	23.1
元利償還金	1,216,619	10.6	1,145,827	1,145,827	23.1
うち元金	1,177,675	10.3	1,106,883	1,106,883	22.3
うち利子	38,944	0.3	38,944	38,944	0.8
一時借入金利子	850	0.0	850	850	0.0
その他の経費	5,378,741	46.8	3,872,190	2,179,618	43.9
物件費	1,221,324	10.6	908,076	712,770	14.4
維持補修費	310,706	2.7	237,121	181,346	3.7
補助費等	1,986,668	17.3	1,015,717	772,830	15.6
うち一部事務組合負担金	1,277,444	11.1	549,844	517,324	10.4
繰出金	710,164	6.2	565,903	512,672	10.3
積立金	1,147,606	10.0	1,144,778	-	-
投資・出資金・貸付金	2,273	0.0	595	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	2,720,278	23.7	296,870	-	-
うち人件費	27,344	0.2	27,344	-	-
普通建設事業費	2,720,275	23.7	296,867	-	-
うち補助	962,891	8.4	15,134	-	-
うち単独	1,516,376	13.2	275,325	-	-
災害復旧事業費	3	0.0	3	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	11,483,869	100.0	6,486,425	-	-

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

令和3年度 青森県中泊町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	11,734	11,484	250	243	587	13,619	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

令和3年度

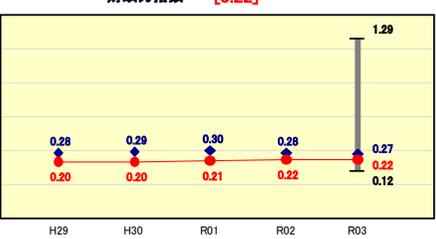
青森県中泊町

人口	10,278	人(R4.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	10,219	人(R4.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	216.34	km ²	実質公債費比率	11.3	%
歳入総額	11,733,781	千円	将来負担比率	62.2	%
歳出総額	11,483,869	千円	市町村類型	H29 III-O H30 III-O R01 III-O	
実質収支	243,214	千円	(年度毎)	R02 II-O R03 II-O	
標準財政規模	4,898,270	千円			
地方債現在高	13,619,295	千円			



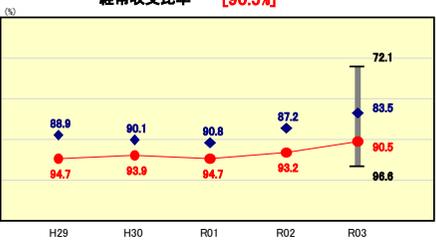
※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準（国との比較）」の「ラスパイレス指数」については、各調査対象年度の翌年の地方公務員給与実態調査に基づいているが、令和3年度は令和3年調査の数値を引用している。

財政力



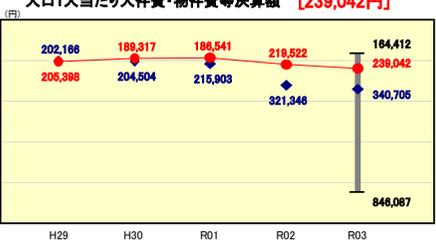
財政力指数の分析欄
 財政力指数は、0.22と類似団体平均を0.05ポイント下回っている。就業人口が減となっている一方で高齢化率は増加しているほか、町の基幹産業である第一次産業の低迷が続いている。
 人口減少に合わせた職員数の削減やアウトソーシングによる人件費の削減など歳出の見直しに取り組みとともに、町税の電子決済推進等の徴収対策の強化など歳入の確保を図り財政基盤の強化に引き続き取り組む。

財政構造の弾力性



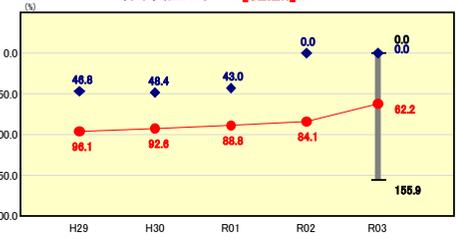
経常収支比率の分析欄
 経常収支比率は、90.5%と類似団体平均を7.0ポイント上回っているが、前年決算と比較すると2.7ポイント減となった。
 経常収支比率の主な項目をみると、人件費が2.4ポイント減、公債費が経常一般財源ベースで前年度比1.4ポイント減となった。今後も経常的経費の抑制に努め、財政の弾力化に努めていく。

人件費・物件費等の状況



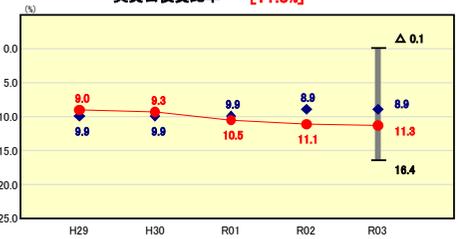
人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 人件費・物件費等の人口1人当たり決算額は239,042円と類似団体平均を101,663円下回り、昨年度比で19,520円増となった。物件費の決算額が前年度比で105百万円増、人件費で52百万円減となっている。
 平成17年度以降、退職者不補充や指定管理者制度導入を拡大して、職員数の削減と人件費の抑制に取り組むとともに、経常的物件費の削減等を図ってきたところであり、今後も抑制に努めていく。

将来負担の状況



将来負担比率の分析欄
 将来負担比率は、類似団体平均を62.2ポイント上回っている。
 令和3年度決算では、小中学校建設事業等の大型事業に伴い、地方債現在高が対前年度比で1,640百万円増となり、将来負担額全体で1,482百万円増となった。対して、充当可能財源は、充当可能基金等が2,179百万円増となり、将来負担比率は昨年度比で△21.9ポイントとなった。
 大型事業の実施に伴い、今後の将来負担比率の水準が懸念されるが、有利な起債の活用や経営努力により充当可能基金を確保するなど、将来負担の縮減に努める。

公債費負担の状況



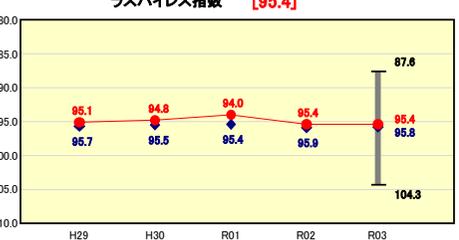
実質公債費比率の分析欄
 実質公債費比率は平成20年度をピークに年々減少したものの、平成30年度から増加に転じている。令和3年度決算では昨年度比0.2ポイント増の11.3ポイントとなり、類似団体平均を2.4ポイント上回った。
 近年の投資事業に伴う元利償還が始まったことによるものである。今後も微増傾向で推移していく見込みである。投資事業の取捨選択に努めるとともに、基金の取崩し等を検討しつつ、適正な公債費の管理に努める。

定員管理の状況



人口1,000人当たり職員数の分析欄
 平成16年度の町村合併以降、平成20年度までの退職者不補充、以降は新規採用抑制など職員数の適正化を図っており、人口千人当たりの職員数は10.61人と対前年度比で0.3人増であるものの、類似団体平均を5.78人下回っている。
 今後も、行政機構改革による人員配置の適正化と事務事業の見直しや指定管理者制度の導入拡大で効率化を図り、職員層の均衡に考慮しつつ退職職員の欠員補充の抑制にも努めていく。

給与水準（国との比較）



ラスパイレス指数の分析欄
 ラスパイレス指数は、95.4と同比となった。類似団体平均を0.4ポイント下回っている。
 H26以降、ほぼ平坦に推移している。階層変動などによる増減は見込まれるものの、類似団体を上回ることなく同水準で推移していくと思われる。人事評価制度等により、今後もより一層、適正な給与制度の運営に努めていく。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和3年度

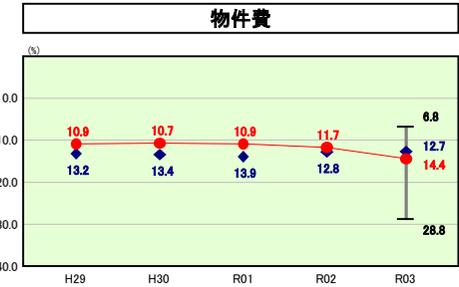
青森県中泊町

経常収支比率の分析

人口	10,278	人(R4.1.1現在)			
うち日本人	10,219	人(R4.1.1現在)			
面積	216.34	km ²			
歳入総額	11,733,781	千円	実質赤字比率	-	%
歳出総額	11,483,869	千円	連結実質赤字比率	-	%
実質収支	243,214	千円	実質公債費比率	11.3	%
標準財政規模	4,898,270	千円	将来負担比率	62.2	%
地方債現在高	13,619,295	千円			



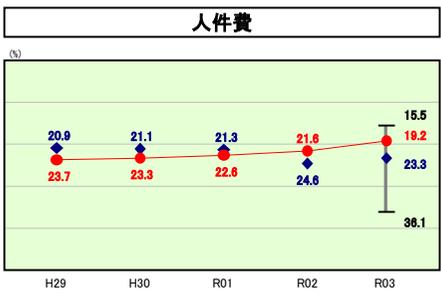
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



類似団体内順位 58/79 全国平均 13.8 青森県平均 13.5

物件費の分析欄

物件費に係る経常収支比率は、14.4ポイントと前年度比2.7ポイント増となり、類似団体平均を1.7ポイント上回っている。これまで経常的物件費の抑制に取り組んできたところであり、今後も抑制方針を継続していく。



類似団体内順位 12/79 全国平均 25.2 青森県平均 17.7

人件費の分析欄

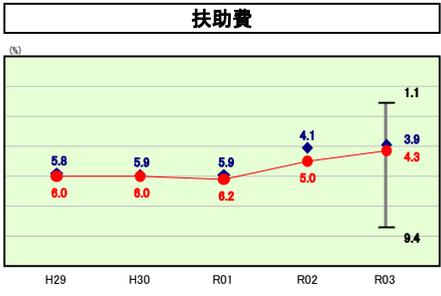
人件費に係る経常収支比率は19.2と昨年度比で2.4ポイント減となり、類似団体平均を4.1ポイント下回る結果となった。大きな要因であった退職手当組合への特別負担金が近年、減少してきており、住民千人当たり職員数は類似団体と比較して5.78人下回っている。退職者不補充による職員数の減、指定管理者制度の導入など人件費抑制を図り、今後も改善に取り組んでいく。



類似団体内順位 53/79 全国平均 10.2 青森県平均 14.9

補助費等の分析欄

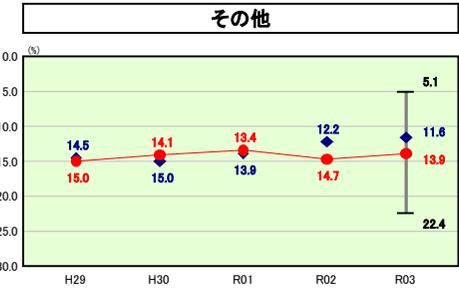
補助費等に係る経常収支比率は、対前年度比で0.1ポイント減の15.6ポイントとなり、類似団体平均を1.7ポイント上回っている。単独補助金については、平成17年度以降、見直し削減に取り組んできたところであり、今後も補助費等の抑制に努めていく。



類似団体内順位 48/79 全国平均 12.0 青森県平均 10.5

扶助費の分析欄

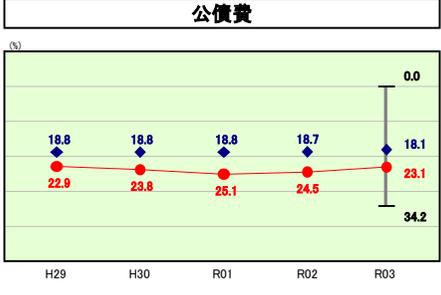
扶助費に係る経常収支比率は4.3と類似団体平均を0.4ポイント上回っている。昨年度比では0.7ポイント減となっている。平成30年度以降、高校生までの医療費無料化、保育料無料化を実施しているが、少子化で留まってきているのが要因である。義務的経費であるもの、喫緊する人口減少対策に要するもののため、早急な抑制は難しい状況となっている。



類似団体内順位 63/79 全国平均 12.0 青森県平均 14.2

その他の分析欄

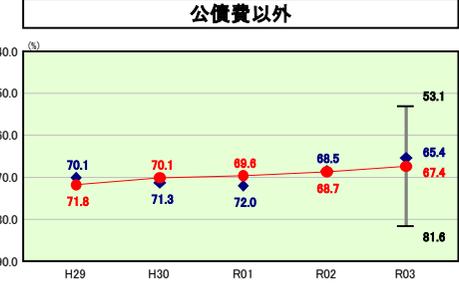
その他経費に係る経常収支比率は、対前年度比で0.8ポイント減の13.9ポイントとなり、類似団体平均を2.3ポイント上回っている。特別会計への繰出金については、継続して病院事業の適正化を図り、事業費抑制に努める。



類似団体内順位 70/79 全国平均 15.7 青森県平均 17.0

公債費の分析欄

公債費の経常収支比率に占める割合は、対前年度比で1.4ポイント減の23.1ポイントで、類似団体を5.0ポイント上回っている。令和3年度の長期債償還総額は、対前年度比で1.9百万円増となっている。公債費は、近年の投資事業により令和7年度にピークになると見込んでいる。元利金は交付税算入されるものが約7割程度であるが、基金の取崩し等での抑制を図り適正化に努める。



類似団体内順位 48/79 全国平均 73.2 青森県平均 70.8

公債費以外の分析欄

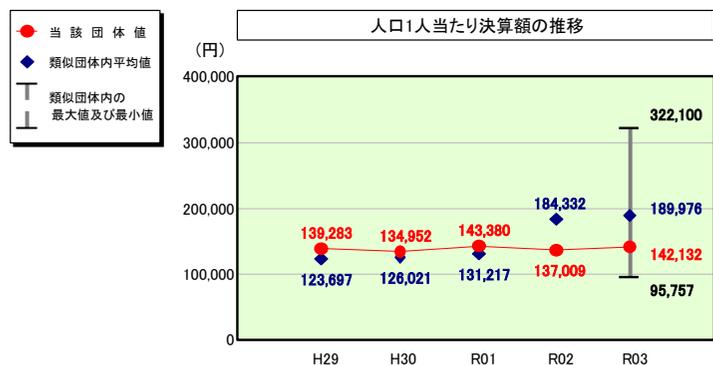
公債費以外に係る経常収支比率は、前年比で1.3ポイント減の67.4ポイントで、類似団体平均を2ポイント上回っている。公債費以外では人件費が19.2ポイントと一番大きな割合を占め、補助費が15.6ポイントと続いている。人件費では退職手当負担金、補助費では一部事務組合負担金の決算額がそれぞれ類似団体平均を上回っていることが主な要因である。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和3年度

青森県中泊町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

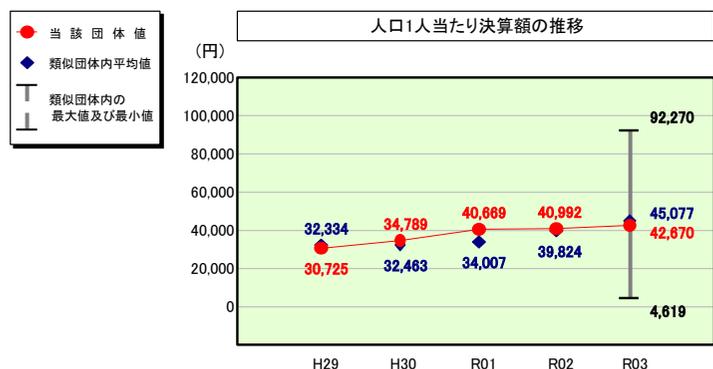
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	1,016,934	98,943	163,770	▲ 39.6
一部事務組合負担金(補助費等)	439,967	42,807	24,683	73.4
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	31,551	3,070	5,136	▲ 40.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	64,468	6,272	6,255	0.3
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	27,344	2,660	3,424	▲ 22.3
▲退職金	▲ 119,435	▲ 11,620	▲ 13,292	▲ 12.6
合計	1,460,829	142,132	189,976	▲ 25.2

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	10.61	16.39	▲ 5.78
ラスパイレズ指数	95.4	95.8	▲ 0.4

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

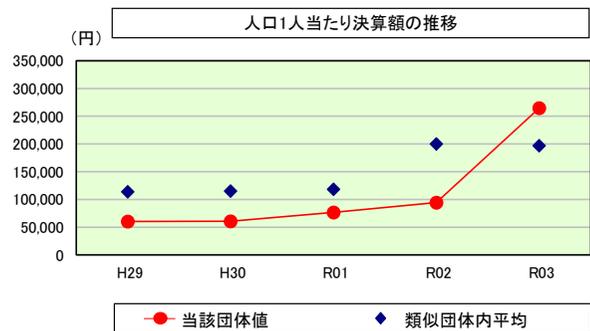


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,216,619	118,371	115,605	2.4
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	170	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	200	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	73,458	7,147	23,913	▲ 70.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	20,938	2,037	3,903	▲ 47.8
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	982	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	850	83	19	336.8
▲特定財源の額	▲ 70,792	▲ 6,888	▲ 4,902	40.5
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 802,508	▲ 78,080	▲ 94,813	▲ 17.6
合計	438,565	42,670	45,077	▲ 5.3

※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H29	686,896	60,222	71.8	113,913	5.9	▲ 77.7
うち単独分	154,642	13,558	92.3	53,160	8.2	▲ 84.1
H30	678,475	60,697	0.8	115,050	1.0	▲ 0.2
うち単独分	177,069	15,841	16.8	53,792	1.2	15.6
R01	834,044	76,581	26.2	118,252	2.8	23.4
うち単独分	270,755	24,860	56.9	49,994	7.1	64.0
R02	995,747	94,223	23.0	200,194	69.3	▲ 46.3
うち単独分	408,694	38,673	55.6	106,422	112.9	▲ 57.3
R03	2,720,275	264,670	180.9	196,914	▲ 1.6	182.5
うち単独分	1,516,376	147,536	281.5	98,966	▲ 7.0	288.5
過去5年間平均	1,183,087	111,279	31.8	148,865	15.5	16.3
うち単独分	505,507	48,094	63.7	72,467	18.4	45.3

(5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

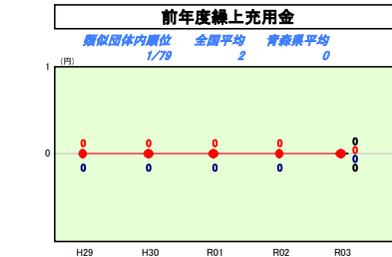
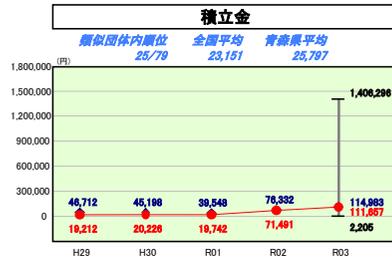
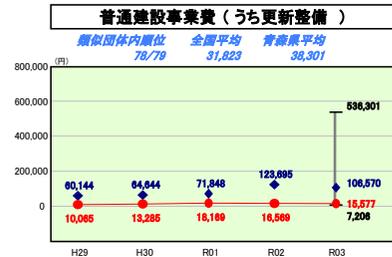
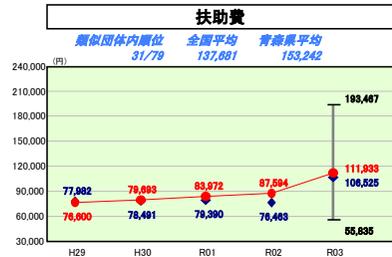
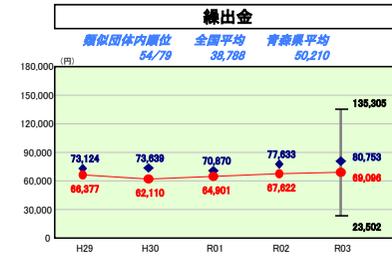
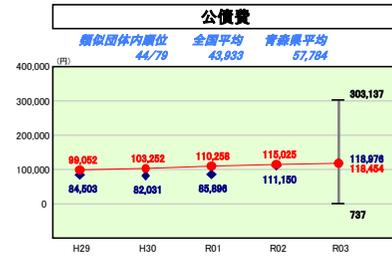
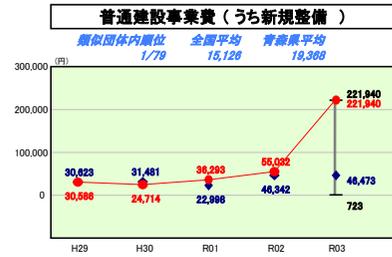
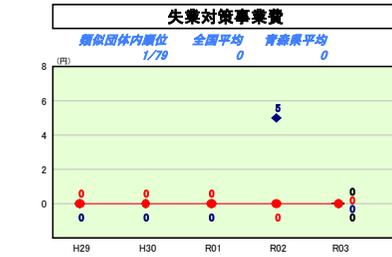
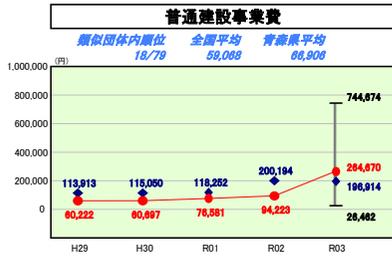
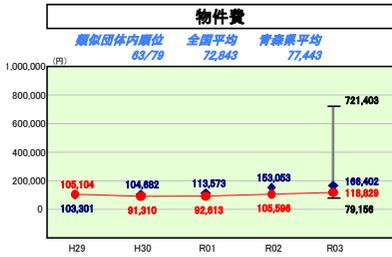
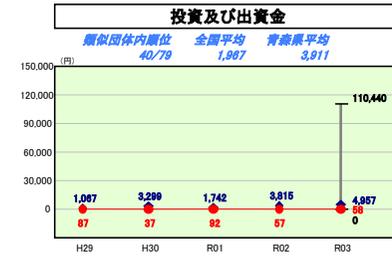
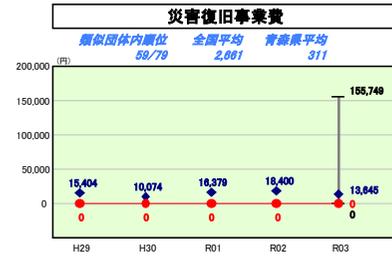
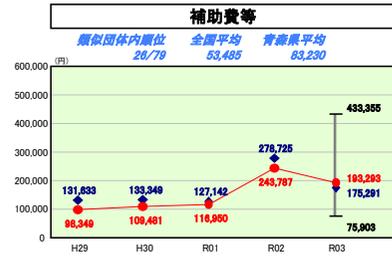
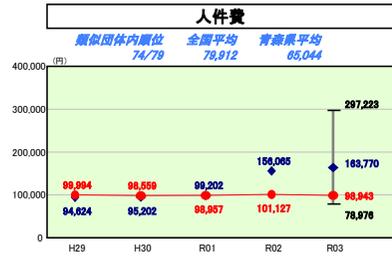
令和3年度

青森県中泊町

人口	10,278人 (R4.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	10,219人 (R4.1.1現在)	進捗実質赤字比率	-%
面積	216.34k㎡	実質公債費比率	11.3%
歳入総額	11,733,761千円	将来負担比率	62.2%
歳出総額	11,483,869千円	市町村類型	H29 Ⅱ-0 H30 Ⅲ-0 R01 Ⅲ-0
実質収支	243,214千円	(年度毎)	R02 Ⅱ-0 R03 Ⅱ-0
標準財政規模	4,898,270千円		
地方債現在高	13,819,295千円		

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
┆ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体の存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析

人件費は定員適正化、アウトソーシングにより、住民千人当たり職員数は類似団体と比較して5.78人下回り、1人当たりのコストは64,827円下回った。物件費は、委託料が増えたが1人当たりの物件費は118,829円と、類似団体と比較して47,573円下回った。維持補修費は積雪量に係る除雪経費を主な要因として増え、類似団体を9,829円上回った。扶助費は、保育料無料化に伴う保育児童の増、高校生までの医療費無料化などにより増加傾向となり、類似団体を5,408円上回っている。補助費等は新型コロナウイルス関連の補助金が減少したことで前年度比50.494円減となったものの、類似団体平均を18,002円上回っている。普通建設事業費は、大型の施設整備事業が増ったことにより1人当たり284,870円と対前年度比で170,447円の増、公債費は交付税算入されるものが約7割で類似団体を522円下回る結果となり、大型投資事業実施に伴う元金償還で増加傾向が見込まれる。積立金は、類似団体を3,326円下回ったが対前年比40.166円増加し、財政調整基金残高は2,391百万円と前年比510百万円増となっている。繰出金は、類似団体を11,657円下回っており、今後も法定外繰出金の抑制に努める。

(6) 市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

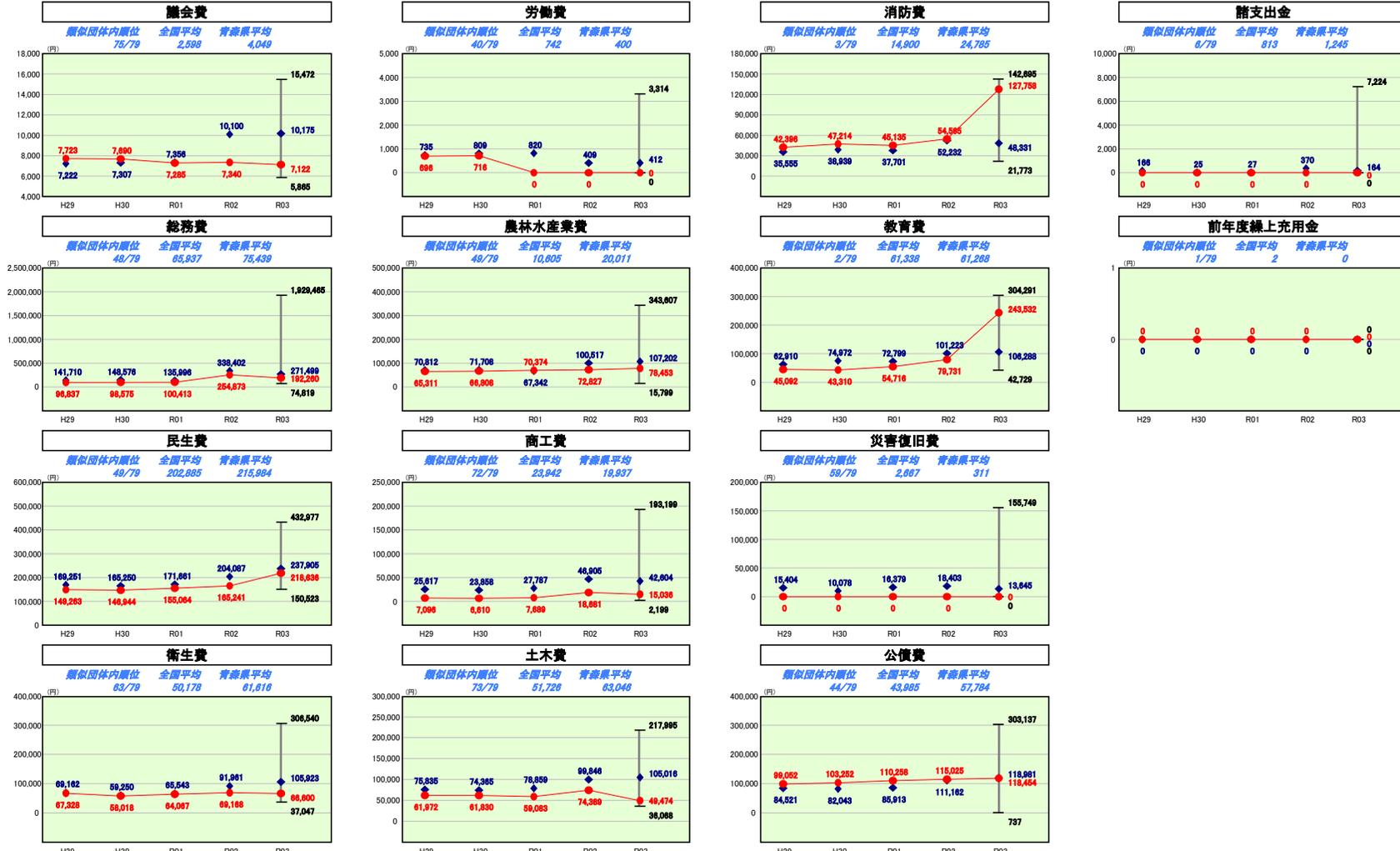
令和3年度

青森県中泊町

人口	10,278人 (R4.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	10,219人 (R4.1.1現在)	進捗実質赤字比率	-%
面積	216.34k㎡	実質公債費比率	11.3%
歳入総額	11,733,761千円	将来負担比率	62.2%
歳出総額	11,483,869千円	市町村類型	H29 Ⅱ-0 H30 Ⅲ-0 R01 Ⅲ-0
実質収支	243,214千円	(年度毎)	R02 Ⅱ-0 R03 Ⅱ-0
標準財政規模	4,898,270千円		
地方債現在高	13,819,295千円		

● 当該団体値
◆ 類似団体平均値
┌ 類似団体内の
└ 最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



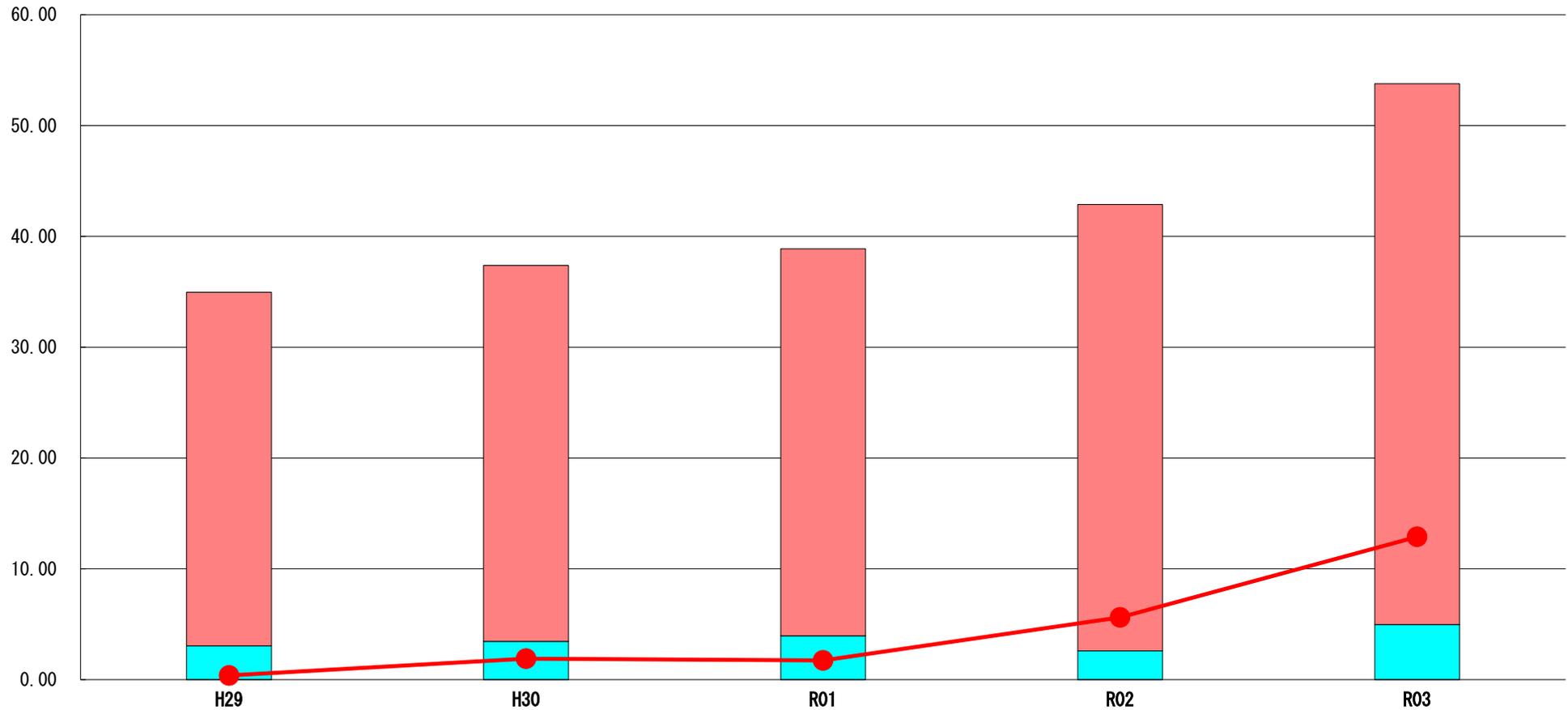
目的別歳出の分析概
 議会費は、令和元年度の議員定数削減から類似団体を3,053円下回っている。総務費はコロナ対策費等の減により対前年比62.613円の減となり、類似団体平均では79,239円下回っている。民生費は類似団体を19,269円下回ったものの、コロナ対策費等の増により前年比53.395円増となった。衛生費はコロナ対策を継続しているものの対前年度比2,568円減、類似団体では39,323円下回っている。労働費は事務事業の見直しにより0円となっている。基幹産業である農林水産業は、大型ほ場整備や養殖事業等で、対前年比で5,626円増、類似団体を28,749円下回った。商工費では継続して類似団体を大きく下回っており、前年度比は3,645円減、類似団体を27,568円下回っている。土木費では、主要事業が国補助金に依存し、H28から類似団体を継続して下回り、55,542円下回っている。消防費は、統合消防署整備事業により対前年度比73,193円増となり、類似団体を79,427円上回っている。教育費はH24以降継続して類似団体を下回っていたものの、統合小中学校の建設等で前年比163,801円増、類似団体平均を137,244円上回った。公債費は、対前年比3,429円増となり、今後も新庁舎建設事業、公営住宅建設事業、十三湖地区ほ場整備事業、統合小中学校建設事業等の大型事業の元利償還が続くため、増傾向で推移する見込みである。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

令和3年度

青森県中泊町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H29	H30	R01	R02	R03
 財政調整基金残高		31.90	33.93	34.93	40.27	48.81
 実質収支額		3.05	3.45	3.95	2.60	4.97
 実質単年度収支		0.38	1.89	1.74	5.62	12.89

分析欄

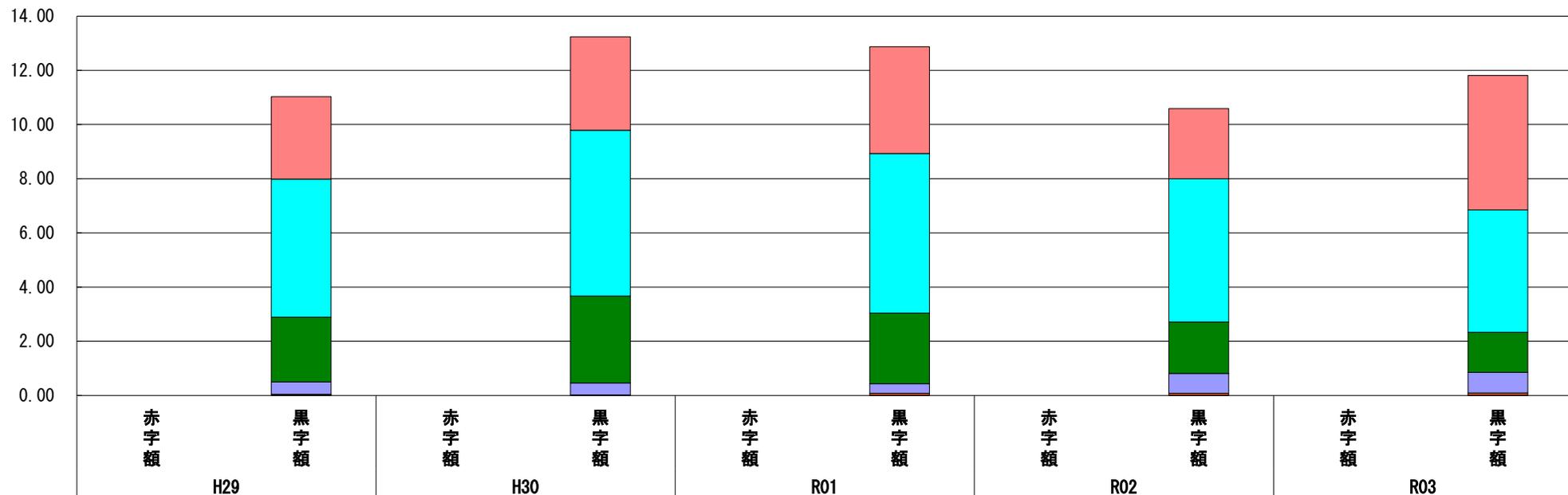
平成16年度の町村合併以降、退職者不補充等の歳出削減に努め、公債費も平成20年度をピークに減少傾向が続き実質収支等が改善されてきたところ。令和3年度決算における実質収支額と財政調整基金の合計は2,634百万円となり、標準財政規模に占める割合は、平成29年度と比べ18.83ポイントの増となった。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

令和3年度

青森県中泊町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	H29	H30	R01	R02	R03
一般会計		3.04	3.45	3.94	2.59	4.96
中泊町水道事業特別会計		5.10	6.12	5.89	5.29	4.52
中泊町国民健康保険特別会計（事業勘定）		2.39	3.21	2.61	1.90	1.48
中泊町介護保険事業特別会計		0.46	0.44	0.35	0.73	0.76
中泊町後期高齢者医療特別会計		0.02	0.01	0.07	0.07	0.08
中泊町農業集落排水事業特別会計		0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
中泊町漁業集落排水事業特別会計		0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
中泊町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		-	-	-	-	-

分析欄

連結実質赤字比率は、平成21年度の5.19%（赤字額△259百万円）をピークに年々減少し、平成26年度決算で全会計の黒字化を達成し、平成27年度の国民健康保険事業では、臓器移植と肝炎の新薬の突発的な影響により医療費が増大し赤字となったものの、H28以降は黒字決算を保持している。

今後も歳入の確保に取り組むとともに事務事業の見直しなど歳出削減を実施し、法定外繰出金の抑制を図り、必要に応じて一般会計繰出金を確保し、連結実質赤字比率の改善に継続的に努め、更なる健全な財政運営を目指していく。

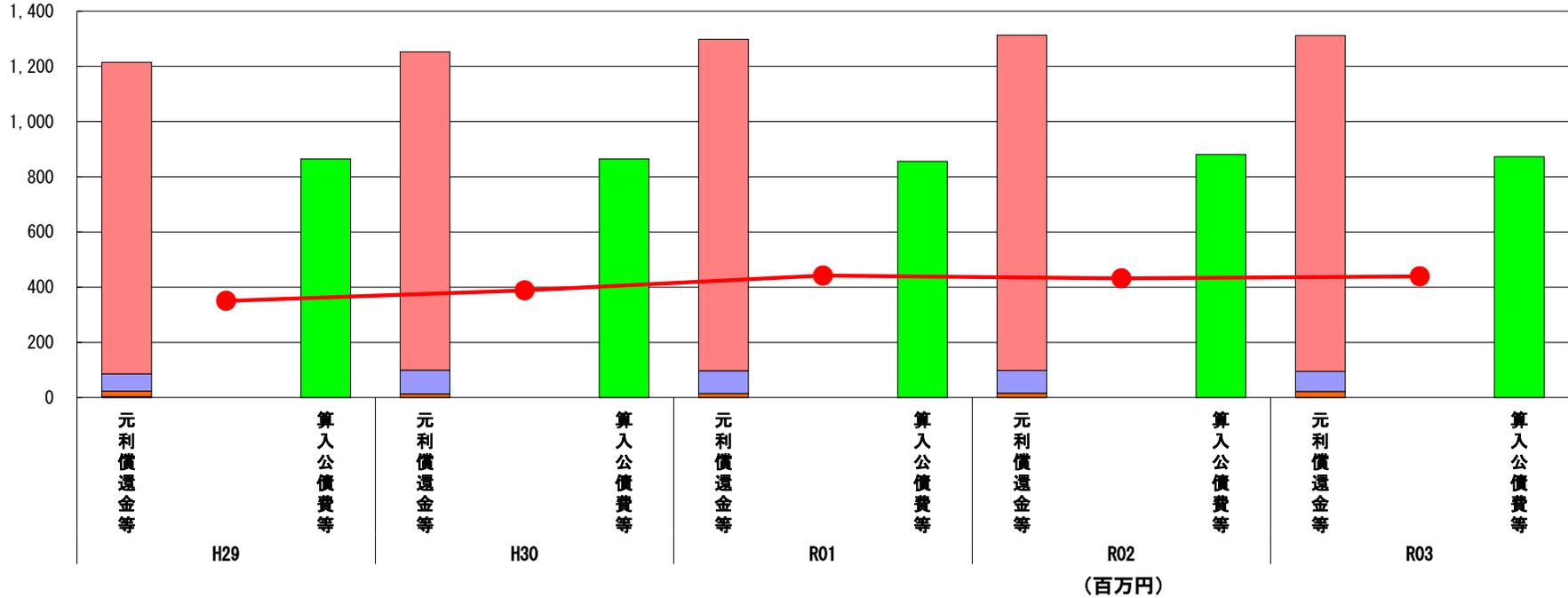
※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和3年度

青森県中泊町

(百万円)



分子の構造		年度	H29	H30	R01	R02	R03
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,129	1,154	1,201	1,215	1,217
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		63	86	82	82	73
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		20	13	15	16	21
	債務負担行為に基づく支出額		2	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	一時借入金の利子		1	0	0	0	1
	算入公債費等		865	865	856	881	873
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		350	388	442	432	439

分析欄

R3決算では、昨年度比2百万円増となった。
 公債費は今後大規模事業の実施に伴い発行した地方債の償還増に伴い増加する見込みである。
 起債残高については、交付税算入されるものが約7割となっているが、今後は投資事業の取捨選択に努めるとともに、基金の取崩し等で公債費を抑制し適正化に努める。

※1 令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考)

(百万円)

※2 減債基金積立状況等		年度	H28末	H29末	H30末	R01末	R02末
減債基金残高 (注)	減債基金残高 (注)						
	減債基金積立相当額						

分析欄

該当なし

(注) 減債基金残高のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源として積み立てた額に係るもののみを記入。

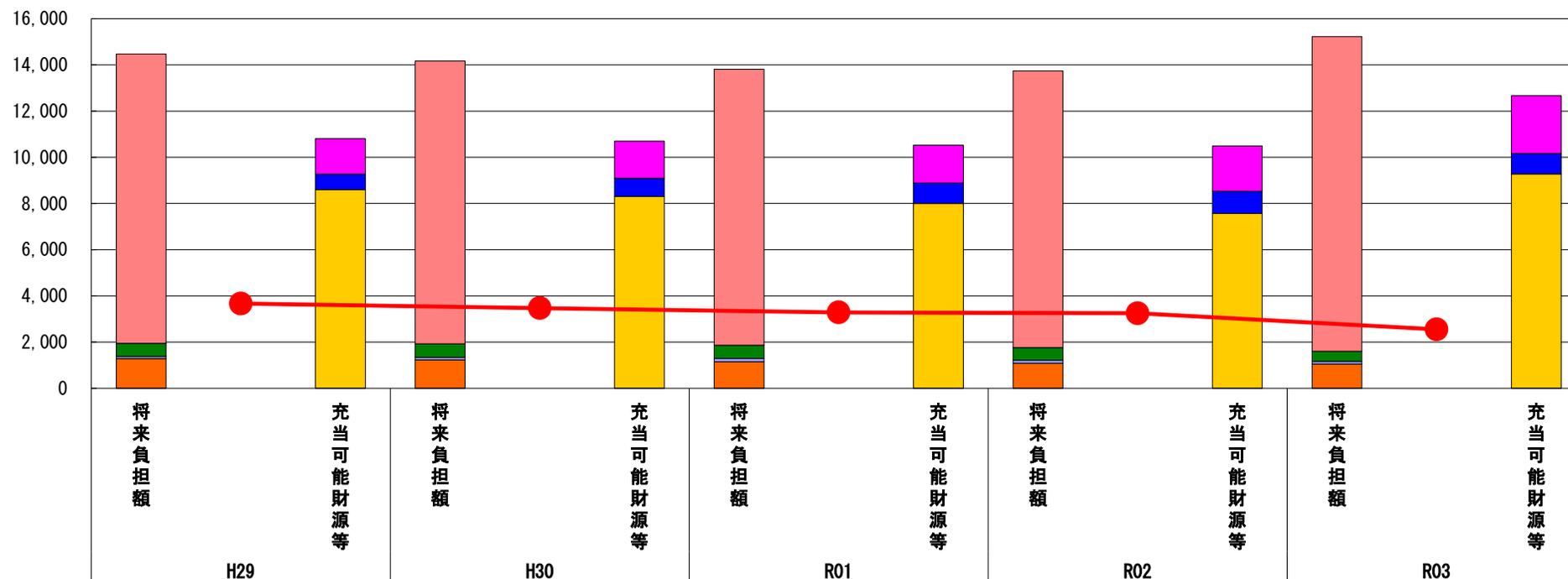
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和3年度

青森県中泊町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H29	H30	R01	R02	R03
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		12,524	12,241	11,946	11,979	13,619
	債務負担行為に基づく支出予定額		2	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		564	585	569	542	429
	組合等負担等見込額		96	109	144	135	122
	退職手当負担見込額		1,287	1,231	1,150	1,083	1,049
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		1,535	1,604	1,632	1,957	2,512
	充当可能特定歳入		673	789	895	965	881
	基準財政需要額算入見込額		8,599	8,303	7,999	7,568	9,276
(A) - (B)	将来負担比率の分子		3,667	3,469	3,283	3,248	2,551

分析欄

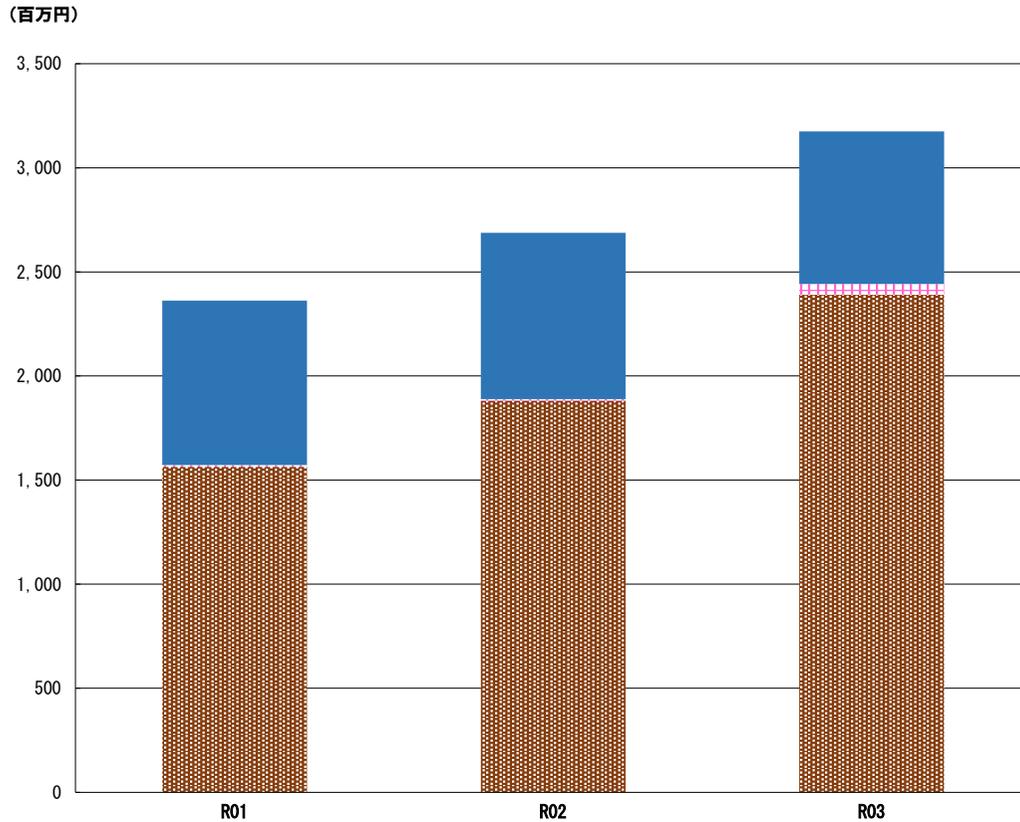
令和3年度の地方債残高は、学校建設事業等の大型事業に伴い13,619百万円となり、前年度比1,640百万円となった。

一方で、充当可能財源等歳入については、基金が補助事業の活用や事業見直し等の経営努力により555百万円の増加となった。また、交付税算入の高い地方債を活用することにより、基準財政需要額算入見込額も高い水準となった。

投資事業の取捨選択に努めるとともに、基金の取崩し等を検討しつつ、適正な公債費の管理に努めていく。

※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）



区分	年度	R01	R02	R03
財政調整基金 減債基金 その他特定目的基金	財政調整基金	1,564	1,881	2,391
	減債基金	8	8	51
	その他特定目的基金	790	799	733
	合併振興基金	740	741	673
	地域福祉基金	20	20	20
	ふるさと活性化対策基金	15	15	15
	森林環境譲与税基金	3	11	14
秋元文庫基金	7	7	7	
基金残高合計		2,362	2,688	3,175

令和3年度	青森県中泊町
基金全体 (増減理由) 基金積立は基本的に税収如何にかかわらず、行革、経費節減等の経営努力により捻出したものを計上している。令和3年度では、基金の大宗を占める財政調整基金は積立取崩の差引きで実質510百万円の積立増となり、基金全体としても増額となった。 その他特定目的基金残高については現在、基金運用益を積立している状況であり、近年、大きな変動はない。 (今後の方針) 地方交付税等の不透明な国の動向、突発的な大災害等の不測の事態に備えるため、これまでどおり税収如何にかかわらず、行革、経費節減等の経営努力により捻出したものを継続して積立していく方針である。今後、公共施設の老朽化による維持管理・更新費用の増大が見込まれることから、地方債とのバランスを考慮しながら、適正に活用していく。	
財政調整基金 (増減理由) 財政調整基金は、税収如何にかかわらず、行革・経費節減等の経営努力により捻出したものを計上している。令和3年度決算は対前年比較では、歳入全体で1,869百万円の増となり、それに伴い歳出全体でも1,848百万円の増となった。対前年比で、地方交付税277百万円増等により、基金残高は510百万円の増額となった。 (今後の方針) 財政調整基金は、主に地方交付税の減少及び突発的な大災害等の不測の事態備えるため、また緊急的な新規単独事業の即実行に対応するため、継続的に行革・経費節減等の経営努力により捻出したものを積立していく。 更に今後は、公共施設の老朽化による維持管理・更新費用の増大が見込まれることから、地方債とのバランスを考慮しながら、適正に活用していく。	
減債基金 (増減理由) 普通交付税追加交付分のうち43百万円を積立し増となった。 (今後の方針) 想定外の繰上償還が生じた場合の財源を確保するため、今後も現況を維持していく。	

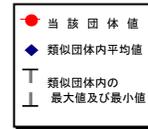
その他特定目的基金 (基金の使途) 合併振興基金：合併に伴う地域の振興及び住民の一体感を醸成する事業の財源に充てるため。 地域福祉基金：高齢者等の福祉の増進に関する事業で、民間の団体に対する補助事業及び町が推進する事業の財源に充てるため。 ふるさと活性化対策基金：農村地域で、生産・生活の場として維持し、地域共同体としての連帯意識を高め、地域の活性化に必要な集落住民の共同活動を支援するために要する経費の財源に充てるため。 森林環境譲与税基金：森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため。 秋元文庫基金：小中学校の図書を購入する財源に充てるため。 (増減理由) 合併振興基金：基金運用益を積立している状況。H28の新庁舎建設に伴う取崩し以降は、利率が低いため変動はない。 地域福祉基金：基金運用益を積立している状況。利率が低いため変動はない。 ふるさと活性化対策基金：基金運用益を積立している状況。利率が低いため変動はない。 森林環境譲与税基金：森林環境譲与税を全額積み立てている。 秋元文庫基金：基金運用益を積立している状況。利率が低いため変動はない。 (今後の方針) 合併振興基金：合併に伴った新町整備事業の財源を確保するため、今後も現況を維持していく。 地域福祉基金：高齢者等の福祉の増進に関する事業の財源を確保するため、今後も現況を維持していく。 ふるさと活性化対策基金：農業集落共同活動の推進に関する事業の財源を確保するため、今後も現況を維持していく。 森林環境譲与税基金：R3以降は、計画的に森林管理事業を実施する財源に使用している。
--

(12)市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

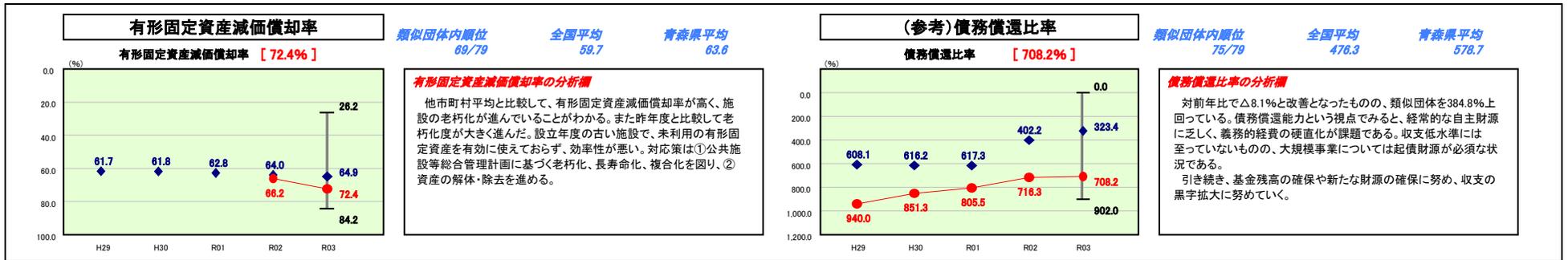
令和3年度

青森県中泊町

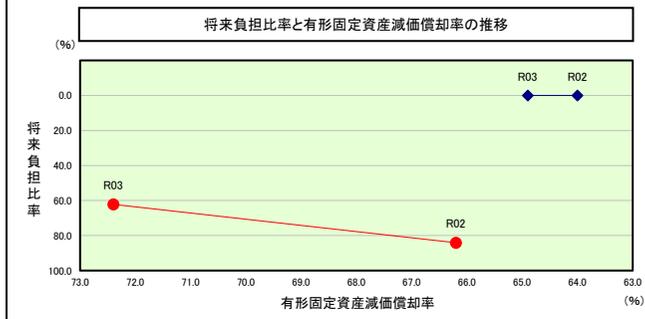
人口	10,278	人(R4.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	10,219	人(R4.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	216.34	km ²	実質公債費比率	11.3	%
歳入総額	11,733,781	千円	将来負担比率	62.2	%
歳出総額	11,483,869	千円	市町村類型	H29 III-O H30 III-O R01 III-O	
実質収支	243,214	千円	(年度毎)	R02 II-O R03 II-O	
標準財政規模	4,898,270	千円			
地方債現在高	13,619,295	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登記されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※ 令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体毎の決算に基づく健全化判断比率等を算出していない団体については、債務償還比率、実質公債費率、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。



将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析

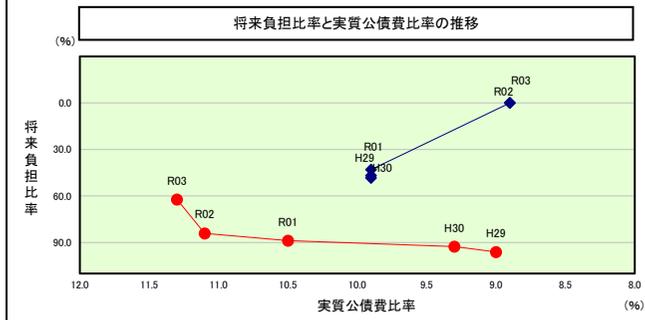


分析欄
 R3年度は将来負担比率が62.2%、有形固定資産減価償却率が72.4%となった。設立年度の古い施設に関しては老朽化が進み、利用率が低い施設が多く効率性が悪い。有形固定資産の効率的な利用を行うため、公共施設等総合管理計画に基づく老朽化対策、施設統合による複合化、施設除去・解体による維持管理コストの削減を行い、有形固定資産減価償却率の改善と、更新費の縮減を図る。

(参考)

		H29	H30	R01	R02	R03
当該団体値	将来負担比率				84.1	62.2
	有形固定資産減価償却率				66.2	72.4
類似団体内平均値	将来負担比率				0.0	0.0
	有形固定資産減価償却率				64.0	64.9

将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析



分析欄
 将来負担比率は、令和元年度、2年度、3年度と減少する結果となった。地方交付税の増などにより充当可能基金が増加したことにより将来負担比率が改善された。実質公債費比率は、令和元年度、2年度、3年度ともに微増となった。近年実施した大型事業のうち、学校建設事業にかかる元利償還が一部始まったことによるものである。元利償還金は、地方債の発行額が元利償還額を上回らないよう運営努力を重ねてきた結果、年々減少傾向が続く。充当可能財源についても増加傾向にある。しかし、今後は令和7、8、9年度にかけて大型事業にかかる元利償還がピークを迎えるほか、老朽化した公共施設の管理費の増大が見込まれる。今後も、自主財源に乏しく、起債に依存する状況にあり、引き続き事務事業の見直しや定員の適正化、厳密な公共施設管理、基金の取崩し等で適正な財政運営を図っていく。

(参考)

		H29	H30	R01	R02	R03
当該団体値	将来負担比率	96.1	92.6	88.8	84.1	62.2
	実質公債費比率	9.0	9.3	10.5	11.1	11.3
類似団体内平均値	将来負担比率	46.8	48.4	43.0	0.0	0.0
	実質公債費比率	9.9	9.9	9.9	8.9	8.9

(13)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

令和3年度

青森県中泊町

人口	10,278	人(04.1.1現在)	実業家数比率	-	%
うち日本人	10,219	人(04.1.1現在)	造船実業家比率	-	%
面積	216.34	k㎡	実業企業数比率	11.3	%
農入総額	11,733,781	千円	将来負担比率	82.2	%
農出総額	11,483,869	千円	市町村類型	H29 Ⅱ-0 H30 Ⅲ-0 R01 Ⅲ-0	
実収支	243,214	千円	(年度毎)	R02 Ⅱ-0 R03 Ⅱ-0	
標準財政規模	4,896,270	千円			
地方債残高	13,619,285	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答があった団体に関するもの。



施設情報の分析
 類似市町村と比べ、施設類型別の有形固定資産減価償却率が高い施設は、道路、認定こども園・幼稚園・保育所、学校施設、公民館といった施設が挙げられる。
 反対に、有形固定資産減価償却率が低い施設は、橋りょう・トンネル、公営住宅などが挙げられる。特に低いと思われる公民館については令和5年度中に竣工予定の総合福祉健康センター開設とともに統廃合を進め、有形固定資産減価償却率の改善を図る。
 有形固定資産減価償却率が高い施設については、公共施設等総合管理計画に基づく施設の統廃合、除去、解体を行う。

(13)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

令和3年度

青森県中泊町

人口	10,278 人 (R4.1.1現在)	実質赤字比率	- %
うち日本人	10,219 人 (R4.1.1現在)	連結実質赤字比率	- %
世帯数	216.34 千戸	実質公債発比率	11.3 %
歳入総額	11,733,781 千円	将来負担比率	62.2 %
歳出総額	11,483,889 千円	市町村類型	H29 Ⅱ-O H30 Ⅲ-O R01 Ⅲ-O
実質収支	243,214 千円	(年度毎)	R02 Ⅱ-O R03 Ⅱ-O
標準財政規模	4,896,270 千円		
地方債残高	13,619,286 千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。

【図書館】有形固定資産減価償却率



【図書館】一人当たり面積



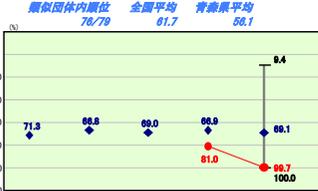
【一般廃棄物処理施設】有形固定資産減価償却率



【一般廃棄物処理施設】一人当たり有形固定資産(償却資産)額



【体育館・プール】有形固定資産減価償却率



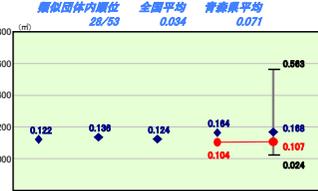
【体育館・プール】一人当たり面積



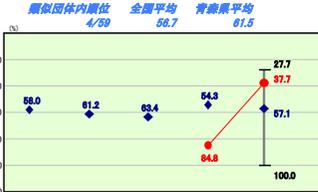
【保健センター・保健所】有形固定資産減価償却率



【保健センター・保健所】一人当たり面積



【福祉施設】有形固定資産減価償却率



【福祉施設】一人当たり面積



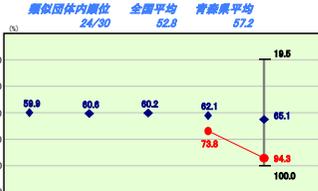
【消防施設】有形固定資産減価償却率



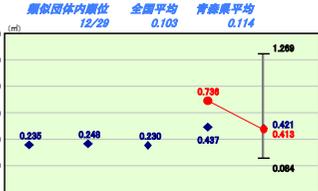
【消防施設】一人当たり面積



【市民会館】有形固定資産減価償却率



【市民会館】一人当たり面積



【庁舎】有形固定資産減価償却率



【庁舎】一人当たり面積



施設情報の分析
 類似市町村と比べ、施設類型別の有形固定資産減価償却率が高い施設は、体育館・プール、保健センター・保健所、消防施設、市民会館といった施設が挙げられる。反対に、有形固定資産減価償却率が低い施設は、一般廃棄物処理施設、福祉施設、庁舎などが挙げられる。
 人口減少に伴い、分母が減少するため、一人当たり面積及び一人当たり有形固定資産額は今後の増加することが見込まれる。住民の負担軽減や上昇スピードを緩和するため公共施設等総合管理計画に基づきPOCAサイクルを回し、計画の実行と統制を図る。
 有形固定資産減価償却率が高い施設については、公共施設等総合管理計画に基づく、老朽化対策及び施設の統合・除去・解体を積極的に行う。
 具体的な対応策は、R5年度に(仮称)総合福祉健康センターの建設を行うことで、公民館や、集会所等を含む福祉施設の複合化、施設の統合を進め、効率化を図り、有形固定資産減価償却率の改善を図る。
 また、有形固定資産減価償却率が低い施設については、定期的な保全予防を行うことで長寿命化を図りながら、維持・改善していく。